



<事業概要>

全国各地で取り組んでいる熱中小学校（大人の社会塾）に、地域外の都市部住民も参加する「ふるさと見つけ塾」を開講。災害復興型、都市近郊型など様々な地域特性を活かしたモデルの形成に取り組む。

<プログラム>

企業版ふるさと納税の活用による、学びのインフラを使ったモデルの構築と実証実験

1. 企業の地方におけるセカンドキャリアプログラム

STEP-1 ふるさと探し

STEP-2 熱中小学校入学

STEP-3 インターンシップ

熱中小学校のコミュニティに参加

個人のスキル発見と強化
コミュニケーション力の向上
→学びと実践により、内省を促し
行動変革につなげる「経験学習サイクル」を回す

各地域の地方企業・行政機関でのインターンシップ受入れ

社内経験をポータブルスキル化
昔やりたかったことにチャレンジ

ふるさとパスポートの流れ

STEP1 個登録 (2ヶ月間オンライン授業)

STEP2 本登録 (全国10校の中から1校を決めて入学)

STEP3 現地に行ってみる。リアルな同級生と会う

ふるさとパスポートの詳細はこちら



都市と地方の新たな働き方を実現する人材育成

熱中インターンシップ

グローバル (都市企業) ふるさと納税

選択と集中による標準化と競争力

ローカル (熱中小学校) 生涯教育力

多様な人やモノを受け入れる独自性の高さ

【実施地域】

北海道東川町、北海道更別村、宮城県丸森町、千葉県銚子市、富山県高岡市、和歌山県上富田町、鳥取県琴浦町、徳島県上板町、高知県越知町、熊本県人吉市、宮崎県小林市

【実施主体】

11地域自治体

11地域熱中小学校事務局

《協力》

Dialogue for Everyone株式会社、

プラチナ社会研究会（主催：株式会社三菱総合研究所）

2. 復興支援付加価値型ワーケーション(宮城県丸森町、熊本県人吉市)

Education

生涯学習機会の提供

Wellness

社員のストレス管理

Contribution

地域貢献

一例)

第1週：都会でテレワーク

第2週：丸森町に5日間滞在

第3週：都会でテレワーク

■丸森では：

- ① 近郊の森を約1時間散策
- ② オフィスでは機能性アロマ利用



三菱総合研究所・熱中小学校共催セミナー 「新ワーケーション論～学びと貢献が人生と日本を変える」

- 日時：2020年9月25日（金）15：00～17：00
- 主催者：三菱総合研究所 プラチナ社会研究会 <http://platinum.mri.co.jp/>
- 共催者：一般社団法人熱中小学校 <https://neechuu-shogakko.com/top/>
- 開催方法：オンラインセミナー

● プログラム

- | | | |
|-------|--|--|
| 15:00 | 開会 | 株式会社三菱総合研究所 プラチナ社会センター長 柏谷 春隆 |
| 15:05 | 挨拶 | 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 得田 駿史 様 |
| 15:15 | 報告①「逆移動交代でワーケーションを加速」 | 株式会社三菱総合研究所 プラチナ社会センター 主席研究員 松田 智生 |
| 15:35 | 報告②「熱中小学校の挑戦と未来」 | 熱中学校 代表理事 堀田 一夫 様 |
| 15:55 | 休憩（10分） | |
| 16:05 | パネルディスカッション「新ワーケーション論～学びと貢献が人生と日本を変える」 | パネリスト 株式会社デジノース 東京支社長 光行 恵司 様
株式会社日本経済新聞社 さいたま支局長 松田 雄 様
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官 得田 駿史 様
熱中学校 代表理事 堀田 一夫 様 |
| 16:55 | 閉会挨拶 | 株式会社三菱総合研究所 主席研究員 松田 智生 |